

# 私学いばらき

発行 茨城県私立中学高等学校  
保護者会連合会  
(茨城県私学協会内)  
〒310-0911 水戸市見和 1-356-2  
茨城県水戸生涯学習センター分館内  
TEL 029-226-1224・FAX 029-226-1273

ホームページアドレス  
<https://ibaraki-shigaku.jp>

## 「皆様へのご報告と感謝」



令和5年度  
茨城県私立中学高等学校保護者会連合会

会長 小室 雄一郎

皆様、こんにちは。この1年間、県私保連会長として、皆様と共に歩む日々を重ねてまいりました。多くの活動がありましたが、その

中で皆様の温かいご支援と共に、「県からの学校予算の獲得」「教育の無償化への働きかけ」「新しい教育に対応するための教職員の研修費の予算獲得」「生活が困難な世帯への金銭的サポート」といった重要な事柄の実現に向けて取り組むことが出来ました。まず、皆様のご協力により、県からの学校予算を確保できたことをご報告いたします。これにより、学校はより充実し、子供たちの学びの環境が向上します。

教育への投資は、未来への投資であり、皆様のご支援がその礎となりました。また、「教育の無償化への働きかけ」は、すべての子供たちに平等な機会を提供するた

めの大きな一歩でした。費用の心配がなくなることで、多くの子供たちが夢に向かって歩み始めることができ、その可能性を広げる手助けとなります。そして、新しい時代に即した教育に対応するため、「教職員の研修費の予算獲得」も着実に進めてまいりました。さらに、「生活が困難な世帯への金銭的サポート」においては、共感と連帯の心をもって、お手伝いさせていただきました。保護者の皆様のご協力があったからこそ、未来への扉は開かれ、子供たちの成長が育まれるのだということを実感致しております。

最後に、未来を担う子供たちがより輝かしい未来へと続く道を歩んでいくために、保護者として心がけておきたい大切なことがあります。それは、子供たちに寄り添い彼らの夢を尊重し信じること。生徒たちは、愛情豊かな大人たちに支えられ導かれることで、確かな未来が築かれます。皆様と共に歩んできた1年間は、未来への大きな一歩であり、これからも更なる発展が期待されます。心からの感謝と期待を胸に、これからも共に力を合わせ、子供たちの輝かしい未来を築いていくことを心より願っております。今後とも、ご協力をよろしくお願い致します。

## 県私保連について

茨城県私立中学高等学校保護者会連合会(略称「県私保連」)は、県私保連の前身となる茨城県私学父母の会が、昭和57年、全国私学父母の会(現在の「日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会」)と協調し、父母自身の問題を父母の立場で解決する場を求めて発足しました。平成19年には、現在の名称に変更し、発足から一貫して、茨城県私学協会・県私保連・茨城県高等学校PTA連合会私学部会(略称「私学部会」)の私学三団体が連携・協調して私立高等学校等経常費助成に関

する請願・陳情の活動をしてまいりました。

平成22年5月、全国組織をはじめとする関係団体との連携を強化するために、県私保連は私学部会と統合して、現在の県私保連を設立しました。

県私保連は「私立学校助成の拡充及び保護者の教育費負担の軽減に向けての運動推進」を主要な事業に掲げ、主に私学助成に対する充実強化のため毎年活動を進めております。

## 令和5年度役員

- 会長……小室 雄一郎  
(茨城キリスト教学園中学校肩羊会会長)
- 副会長……須藤 隆之  
(霞ヶ浦高等学校PTA会長)
- 副会長……ランドルW. ヴォス  
(茨城キリスト教学園中学校高等学校校長)
- 理事……齋藤 雅江  
(大成女子高等学校父母の会会長)

- 理事……中島 忠  
(東洋大学附属牛久中学校・高等学校PTA会長)
- 監事……石嶋 淳史  
(つくば国際大学高等学校PTA会長)
- 監事……横島 義昭  
(つくば国際大学高等学校校長)

# 令和5年度事業報告

## 1 茨城県私立中学高等学校保護者会連合会総会

6月15日	会 場：ホテルレイクビュー水戸	出席者：86名
-------	-----------------	---------

- (1) 説 明 「本県の私学助成について」 茨城県総務部総務課私学振興室担当者  
(2) 議 事 1 令和4年度事業報告 2 令和4年度収支決算  
3 令和5年度役員を選任(案) 4 令和5年度事業計画(案)  
5 令和5年度収支予算(案) 全議題について可決された。

## 2 関東地区私立小・中・高等学校保護者会連合会連絡協議会理事会(代表者会)埼玉大会

6月30日	会 場：ロイヤルパインズホテル浦和	本県出席者：2名
-------	-------------------	----------

- 協議報告事項 1 関東地区私学保連「会長・副会長」及び日私学保連「理事候補者」の選出について  
2 関東地区私学保連令和4年度事業報告及び収支決算報告(案)  
関東地区私学保連令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)  
3 令和5年度関東地区私学保連代表者会及び研修会開催計画(案)  
4 次期開催県の決定 群馬県 全議題について可決された。

## 3 関東地区私立小・中・高等学校保護者会連合会連絡協議会代表者会及び研修会埼玉大会

8月25日	会 場：ロイヤルパインズホテル浦和	本県出席者：12名
-------	-------------------	-----------

- (1) 協議題及び各県活動報告  
(2) 研修会 講演「僕は運命を信じない」  
講師 元プロボクサー／日本ライト級チャンピオン／東洋太平洋チャンピオン／  
こころの青空基金主催 坂本 博之 氏

## 4 日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会総会(兵庫県)

7月13日～14日	会 場：ホテル日航姫路	本県出席者：6名
-----------	-------------	----------

- 総 会  
(1) 議 事 1 令和4年度事業報告 2 令和4年度決算報告・同監査報告  
3 令和5年度事業計画(案) 4 令和5年度予算(案)  
5 役員の変動  
6 令和5年度総会・研修会、青少年育成研修会の開催について  
全議題について可決された。  
(2) 研修会  
講演Ⅰ：「これからの私立学校教育の方向性」  
講師：日本私立中学高等学校連合会 会長 吉田 晋 氏  
講演Ⅱ：「子どもたちの自立を促す私学の教育」  
講師：灘中学校・高等学校参与(前校長)兵庫県私立中学高等学校連合会 副理事長 和田 孫博 氏

## 5 日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会特別功労者表彰

茨城県の会長を退任された村岡 博幸様(令和4年度茨城県  
会長・関東私学保連会長・つくば国際大学高等学校PTA会長)  
の在任中の功績を称え、日私学保連門傳会長から感謝状が贈ら  
れました。



## 6 日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会青少年育成研修会(岩手県)

11月17日	会 場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	本県出席者：4名
--------	-------------------------	----------

第1部 「未来を創る力とは～専大北上高校の改革について～」

講師 専修大学北上高等学校 校長 阿部 伸 氏

第2部 「宮沢賢治没後90年～イーハトーブの未来へ～」

講師 宮沢賢治記念館 学芸員 牛崎 敏哉 氏

## 県私保連研修会

茨城県内の私立中学校・高等学校の保護者・教職員が参加して県私保連研修会を開催しました。

11月15日

会場：ホテルレイクビュー水戸

参加者数：60名

演題：「今、求められる中学校・高等学校でのキャリア教育と家庭の役割」  
— 職業教育のプロから見える子どもたちの育て方 —

講師：株式会社 Co-lab 共同代表／中小企業診断士／  
成蹊大学経済学部非常勤講師 堀田 誉 氏



## 私学助成に関する請願・陳情

県私保連は私学協会役員と共に私学助成に関する請願・陳情を行いました。

- (1) 11月1日(水) 私学振興全国大会・国会議員への陳情（東京・文京シビックホール）
- (2) 12月6日(水) 県議会・自民党県連への請願・陳情
- (3) 12月25日(月) 県知事・県総務部長への陳情

### 【要望事項】

- 1 経常費補助金の確保について
- 2 高等学校等授業料減免事業の拡充について
- 3 教職員研修に対する支援について
- 4 家計急変保護者世帯等に対する支援について



### 請願陳情結果

県私保連が私学協会とともに県議会議長に提出した「令和6年度私立高等学校等経常費等助成に関する請願」が採択された旨の通知を令和5年12月22日付で同議長よりいただきました。

## 表彰

### 功労者表彰

毎年度、会員保護者会及び県私保連の役員を退任された方の在任中の功績を称える表彰を行っています。令和5年度は各会員保護者会会長からの推薦による功労表彰24名並びに県私保連役員等への特別功労表彰8名の計32名に感謝状を授与しました。

#### ● 功労（会員保護者会）

明秀学園日立高等学校	山 村 佳 生
茨城キリスト教学園中学校	海 野 卓 哉
大成女子高等学校	檜 村 和 子
常磐大学高等学校	軍 司 雅 明
水戸女子高等学校	原 口 愛 桃
水城高等学校	山 本 千 早

清真学園高等学校・中学校 …… 戸 澤 清 子  
 鹿島学園高等学校 …………… 大 沼 裕 子  
 岩瀬日本大学高等学校 ……… 青 木 匡 尚  
 つくば国際大学高等学校 …… 村 岡 博 幸  
 霞ヶ浦高等学校 …………… 後 藤 祐 一  
 霞ヶ浦高等学校 …………… 佐々木 由 子  
 土浦日本大学高等学校 ……… 槌 田 浩 幸  
 土浦日本大学高等学校 ……… 渡 邊 正 嗣  
 土浦日本大学高等学校 ……… 説 田 賢 哉  
 土浦日本大学高等学校 ……… 高 橋 裕 美  
 土浦日本大学中等教育学校 …… 會 田 愛 子  
 東洋大学附属牛久中学校・高等学校  
 …………… 布 谷 尚 美  
 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校  
 …………… 大 町 美 幸  
 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校  
 …………… 岩 本 瑞 枝  
 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校  
 …………… 古 橋 裕 美  
 茗溪学園中学校高等学校 …… 沖 永 友 貴 枝  
 茗溪学園中学校高等学校 …… 中 田 俊 之

江戸川学園取手中・高等学校 … 泉 芳 郎  
 (敬称略)

● 特別功労（県私保連役員等）

村 岡 博 幸 …… 会 長  
 つくば国際大学高等学校  
 橋 本 成 …… 副 会 長  
 茨城キリスト教学園中学校  
 高 久 秀 哉 …… 理 事  
 水戸葵陵高等学校  
 根 本 宏 美 …… 理 事  
 聖徳大学附属取手聖徳女子  
 高等学校  
 大 沼 裕 子 …… 会 長・副 会 長・監 事  
 鹿島学園高等学校  
 常 井 安 文 …… 監 事  
 鹿島学園高等学校  
 堀 川 和 男 …… 幹 事  
 鹿島学園高等学校  
 吉 田 妙 子 …… 幹 事  
 つくば国際大学高等学校  
 (敬称略)

## 善行生徒表彰

県私保連加盟校の校長からの推薦により、他の模範となる活動をした個人11名と7グループを称える善行生徒表彰を行い、各校の校長先生から表彰状を授与していただきました。



【緊急時貢献活動】  
 茨城キリスト教学園中学校 峯島 愛佳



【緊急時貢献活動】  
 常磐大学高等学校 亀山 彩希・飯島 寧



【緊急時貢献活動】  
 霞ヶ浦高等学校 関 遼太郎





【緊急時貢献活動】

常総学院高等学校 中野 優良・松阪 廣輝  
小椋 遼生・櫻井 悠翔



【国際貢献活動】

茨城キリスト教学園高等学校 インターアクトクラブ



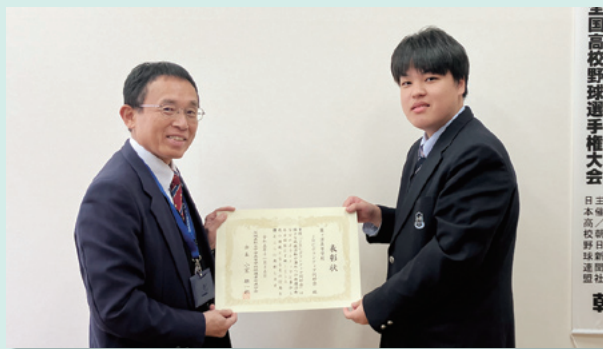
【緊急時貢献活動】

土浦日本大学中等教育学校 水谷 兼悠・久松 優希  
サッカー部



【緊急時貢献活動】

明秀学園日立高等学校 生徒会



【社会福祉活動】

霞ヶ浦高等学校 JRCボランティア同好会



【地域文化の向上活動】

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校  
取手ひまわりプロジェクト



【社会福祉活動】

江戸川学園取手中・高等学校  
江戸取バトンバッグプロジェクト

【国際貢献活動】

土浦日本大学高等学校 青木 英那

【環境整備活動】

土浦日本大学高等学校 生徒会



## 私学助成について

茨城県内の私立学校に通う生徒をもつ、私たち保護者の教育費負担軽減を目的としている主な私学助成のご紹介

### 私立高等学校等経常費補助金

私学助成の主なものが「経常費補助金」です。経常費補助金は、私立学校の経営の健全化、教育条件の維持向上及び就学上の保護者負担の軽減を目的として県から私立学校に補助されています。

令和6年度は高校生1人当たり381,653円（中等教育学校後期課程同額）・中学生1人当たり350,057円（中等教育学校前期課程同額）の予算が措置されました。

なお、補助金の配分は、学校の規模（生徒数、教職員）や教育活動の取組状況等により算定した金額を交付しています。

（生徒1人当たりの補助金予算単価の推移）

学校種		令和4年度	令和5年度	令和6年度
高等学校		373,415円	377,532円	381,653円
中等教育学校	後期			
	前期	342,149円	346,101円	350,057円
中学校				
通信制高等学校（狭域通信制）		80,082円	80,988円	81,905円

注）通信制高等学校への補助金額は、狭域通信制の高等学校への県補助金額です。広域通信制の場合は、国からの直接補助になります。

### 私立高等学校等就学支援金

家庭の経済状況にかかわらず、すべての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込めるよう、教育費負担の軽減を図ることを目的に授業料の一定額が「高等学校等就学支援金」として国から支給されています。

○高等学校（全日課程）の生徒の場合

- ・高等学校等就学支援金は、年収約910万円未満の世帯に、月額9,900円（年額118,800円・県立の授業料相当分）支給されます。
- ・年収約590万円未満の世帯については、月額33,000円（年額396,000円）を上限に支援金が支給されます。

保護者の年収の目安	支給額上限（年額）
590万円未満	396,000円
590～910万円未満	118,800円
910万円以上	支給なし

※年収は、保護者の内どちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の場合の目安です。

また、保護者等の負傷・疾病による療養や災害による被災により勤務できない場合や、その他自己の責めに帰することのできない理由による離職などにより、従前得ていた収入を得ることができない世帯（※）について、支援金が支給されます。（支給額上限：月額33,000円）

※年収が、約590万円未満まで減少する見込みの世帯

### 私立高等学校等授業料等減免事業

経済的理由により授業料等の納入が困難な児童、生徒を対象に授業料等の軽減措置を行う学校法人に対して県から補助金が交付されています。

注）私立学校によっては、独自の奨学金制度を実施していることなどから、本事業を実施していない場合があります。

○入学金軽減事業（高等学校全日制課程向け）

保護者の年収の目安	補助区分	補助上限額
350万円未満	入学金	96,000円
350万円～590万円未満	入学金	48,000円

○授業料軽減事業（中学校・中等教育学校前期課程向け）

保護者の年収の条件	補助区分	補助上限額
400万円未満	授業料	(*) 336,000円
家計急変世帯向け	授業料	336,000円

※県補助分 302,400円（9/10）と学校負担分 33,600円（1/10）の合計



## 私立高等学校等奨学給付金

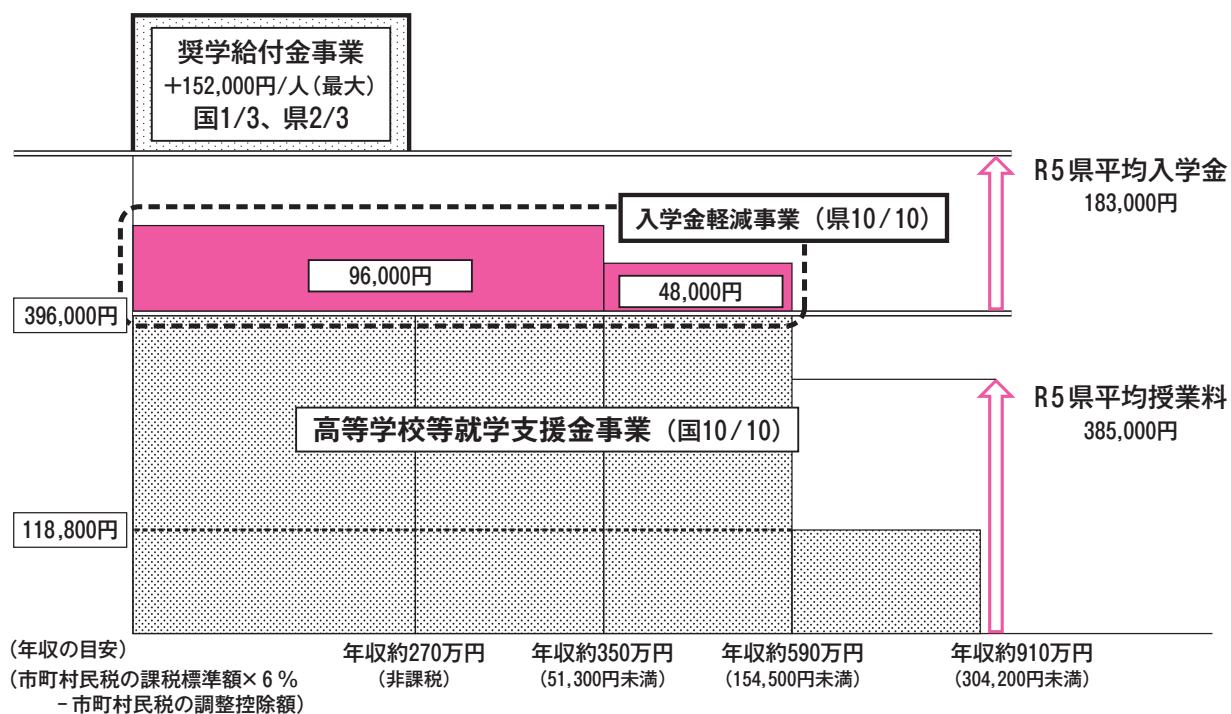
すべての生徒が安心して教育を受けられるよう、低所得世帯（市町村民税所得割額が非課税の世帯）の生徒に対して奨学のための給付金（授業料以外の教科書費、教材費、学用品等の購入経費）が県から支給されています。

注）保護者等が茨城県内に在住していることが支給の要件となります。

世帯区分	給付額（年額）
生活保護受給世帯（全日制・通信制）	52,600円
非課税世帯・全日制（第1子）	142,600円
非課税世帯・全日制（第2子以降）	152,000円
非課税世帯（通信制・専攻科）	52,100円

参考

### 私立高等学校等就学支援金・授業料減免事業のイメージ図 （高等学校全日制の場合）



- (注) 1 奨学給付金は、授業料以外の教科書費、教材費、学用品等の購入経費を支援する事業  
2 就学支援金は、授業料の負担を軽減する事業  
3 年収は、保護者のどちらか一方が働き、高校生1人、中学生1人の4人世帯の目安



## 会員校紹介

### 大成女子高等学校

本校は明治42年、県下初の私立学校として開学し、115年を迎える伝統校です。創立以来の校訓である「誠実・協和・勤勉」の建学の精神のもと「社会に役立つ女性の育成」という伝統を受け継ぎながら、時代の流れを常に敏感に捉え、その時々における新しい女性の生き方を提案し、それを具現化するためのカリキュラムを実践しています。私たち父母の会は学校と連携して、生徒たちが明るく楽しい高校生活を送れるよう活動を展開しております。

大きな校内行事としては、毎年開催される文化祭「撫子祭」への参加です。令和5年度はコロナウイルスによる制限が見直され、4年ぶりに一般来

場者を迎え入れての開催でした。父母の会活動の中でも撫子祭への出店は、生徒たちの自主活動や発表を間近で共有できる貴重な機会です。保護者にとって意義のある行事です。また父母の会会員を対象とした研修旅行も実施しており、会員同士の親睦を深めています。その他に、大切な人間形成の1つでもある「あいさつ運動」も実施され、生徒たちが登校する朝のさわやかなひと時を相互のあいさつで気持ちよく迎えています。本校父母の会は、常に学校と共に生徒たちに寄り添い支援しております。



### 東洋大学附属牛久中学校・高等学校

東洋大学は、1887年、その前身にあたる哲学者・井上円了が創立した「私立哲学館」によって歴史が始まりました。本校は学祖・井上円了の「諸学の基礎は哲学にあり」を教育理念とし、東洋大学の附属高校として1964年に開校しました。

「独立自活」「知徳兼全」を建学の精神として、知的好奇心と高い志を持ち、自ら考え、自ら行動する意欲あふれる人材、深く考える力と本質に迫る健全な批判精神を培い、将来社会に貢献できる人材育成を目標としています。「進学コース」「特別進学コース」「グローバルコース」「スポーツサイエンスコース」「中高一貫コース」の5コースが設置されており、それぞれ特徴のあるカリキュラムとなっております。

昨年度より 金澤利明校長を新たに迎え、「読解力」を養うことでグローバルに活躍できる人材育成を推進してまいります。英会話を行う環境の整備や海外語学研修を実施し、体験を通して英語力を身に

付けるとともに協調性を育む機会としています。また、ディベートやインタラクティブフォーラムへの参加、海外での英語によるプレゼンテーションなど情報の発信力育成にも力を入れています。

2019年に人工芝グラウンドが完成。その他、硬式野球グラウンド、テニスコートなどを整備し、快適な環境下で授業や部活動を行っています。運動部では国体優勝など輝かしい成績の生徒もおり、部活動も活発な学校です。



#### 会員 令和6年4月現在 26保護者会

明秀学園日立高等学校・茨城キリスト教学園高等学校・茨城キリスト教学園中学校・大成女子高等学校・常磐大学高等学校・茨城高等学校中学校・水戸女子高等学校・水戸啓明高等学校・水城高等学校・水戸葵陵高等学校・水戸英宏中学校・清真学園高等学校中学校・鹿島学園高等学校・岩瀬日本大学高等学校・つくば国際大学高等学校・霞ヶ浦高等学校・霞ヶ浦高等学校附属中学校・土浦日本大学高等学校・土浦日本大学中等教育学校・東洋大学附属牛久中学校高等学校・愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校・江戸川学園取手中・高等学校・常総学院中学校高等学校・聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校・茗溪学園中学校高等学校・つくば秀英高等学校

### 編集後記

『私学いばらき』第14号をお届けいたします。2020年から続いた新型コロナウイルス感染症も第5類に移行し、明るい兆しがようやくみえてきました。新型コロナウイルスの影響、国際情勢の変化の中で、教育を取り巻く環境も厳しさを増しています。このような中でも、私学助成に関する請願、陳情の活動を通じて、私学の重要性を訴えてまいります。発行にあたり、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

### 令和6年度の活動予定

- 6月13日(木) 県私保連総会(水戸)
- 6月28日(金) 関東地区私学保連理事会(群馬)
- 7月18日(木)～19日(金) 日私学保連総会・研修会(静岡)
- 8月30日(金) 関東地区私学保連代表者会及び研修会(群馬)
- 11月6日(水) 私学振興全国大会(東京)
- 11月12日(火) 県私保連研修会(水戸)
- 11月15日(金) 日私学保連青少年研修会(東京)